



CAPCOM

株式会社カプコン
(東証・大証一部:9697)

2007年3月期 決算短信補足資料

< 目次 >

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 連結損益計算書 | ・・・P2 |
| 2. セグメント別概況 | ・・・P8 |
| 3. 連結貸借対照表 | ・・・P13 |
| 4. 連結キャッシュフロー計算書 | ・・・P17 |

1. 2007年3月期 連結損益計算書

2007年3月期 連結決算概況

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
売上高	70,253	74,542	4,289
営業利益	6,580	9,602	3,022
経常利益	7,016	10,600	3,584
当期純利益	6,941	5,852	-1,089

- 前期比では、売上高、営業利益、経常利益で上回り、当期純利益は減少している

2007年3月期 連結決算概況

(単位:百万円)

	2007/3計画	2007/3	増減
売上高	68,400	74,542	6,142
営業利益	7,000	9,602	2,602
経常利益	7,000	10,600	3,600
当期純利益	3,900	5,852	1,952

■ 当初計画比では、全ての項目で計画を上回る好調な決算となった。

2007年3月期 連結決算概況のポイント ①

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
売上高	70,253	74,542	4,289

- コンシューマ用ゲームソフト事業にて、「デッドライジング」・「ロストプラネット」・「モンスターハンターポータブル 2nd」と、3本のミリオンセールスを達成し、業績を牽引
- アミューズメント施設運営事業にて、新規出店が順調に推移

2007年3月期 連結決算概況のポイント ②

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
営業利益	6,580	9,602	3,022

- ミリオンを超えるゲームタイトルが3本実現し、大きく利益貢献した
- 採算性の低いタイトルが大幅に減少した

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
経常利益	7,016	10,600	3,584

■ 受取利息・・・882百万円

- ・外貨建資産にかかる利息が増加し、利益を押し上げた

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
当期純利益	6,941	5,852	-1,089

■ 法人税等調整額・・・3,058百万円

- ・税負担は今期より正常化した。
- ・前期は法人税等調整額が利益に対してプラスに計上されていた
(前期 法人税等調整額: -2,413百万円)

2. 2007年3月期 セグメント別概況

2007年3月期 事業セグメント別 概況

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
コンシューマ用 ゲームソフト	42,718	43,813	1,095
アミューズメント 施設運営	11,568	13,043	1,475
業務用機器販売	6,956	8,021	1,065
コンテンツ エキスパンション	5,742	7,102	1,360
その他	3,268	2,561	-707
合計	70,253	74,542	4,289

- **コンシューマ用ゲームソフト事業が大きく躍進した。**
(事業別の詳細と計画については、別冊「事業戦略および計画」に記載)

(単位:百万円)

		2006/3	2007/3	増減
日本	売上高	48,683	50,074	1,391
	営業利益	8,749	10,065	1,316
	営業利益率	18.0%	20.1%	2.1%

- コンシューマ用ゲームソフト事業が順調に推移し、売上利益を牽引
- 一方その他の事業においては利益率が低下し、日本地域全体としては利益率は微増となる

(単位:百万円)

		2006/3	2007/3	増減
北米	売上高	11,748	15,450	3,702
	営業利益	173	1,443	1,270
	営業利益率	1.5%	9.3%	7.8%

- 「デッドライジング」「ロスト プラネット」を中心にタイトル販売が好調に推移した
- 北米でのモバイルコンテンツ事業立ち上げにかかる費用が計上された結果、若干利益率の伸びを抑えた

(単位:百万円)

		2006/3	2007/3	増減
欧州	売上高	9,105	8,090	-1,015
	営業利益	40	1,016	976
	営業利益率	0.4%	12.6%	12.1%

- 北米同様に先述の2タイトルがヒットしたものの、タイトルラインナップとしては他地域より弱く、減収増益となっている

3. 2007年3月期 連結貸借対照表

2007年3月期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
流動資産	68,075	60,089	-7,986
固定資産	30,381	31,389	1,008
資産合計	98,457	91,478	-6,979
流動負債	26,942	19,747	-7,195
固定負債	32,050	26,586	-5,464
負債合計	58,992	46,334	-12,658
純資産合計	39,464	45,144	5,680
負債純資産合計	98,457	91,478	-6,979

2007年3月期 連結貸借対照表のポイント①

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
現金および預金	40,453	35,020	-5,433
ゲームソフト仕掛品	6,348	3,415	-2,933
無形固定資産 合計	333	2,277	1,944

(1) 現金および預金

- 第4回無担保転換社債(100億円)の償還に伴う減少

(2) ゲームソフト仕掛品

- 大型タイトルを発売した一方で、開発承認制度改善によるタイトルの選別が強化され、圧縮が進んだ。

(3) 無形固定資産 合計

- 買収したモバイルコンテンツ会社にかかるのれん代等の増加

2007年3月期 連結貸借対照表のポイント②

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
1年以内償還予定の転換社債	10,000	—	-10,000
流動負債 その他	5,420	8,417	2,996
新株予約権付社債	11,500	6,635	-4,866

(4) 1年以内償還予定の転換社債

- 2007年3月30日に第4回無担保転換社債を償還

(5) 流動負債 その他

- 取引先からの前受金等が増加

(6) 新株予約権付社債

- ユーロ円建新株予約権付社債の転換が促進された(転換価格:1,217円)

4. 2007年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

2007年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

(単位:百万円)

	2006/3	2007/3	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,921	16,063	2,142
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,779	-6,715	-4,936
財務活動によるキャッシュ・フロー	-18,259	-15,206	3,053

(1)営業活動によるキャッシュ・フロー

- 税金等調整前当期純利益の大幅な増加(前年比+30億円)、仕入債務の増加による資金の増加

(2)投資活動によるキャッシュ・フロー

- アミューズメント施設出店数の増加、およびモバイルコンテンツ開発会社買収費用の発生

(3)財務活動によるキャッシュ・フロー

- 転換社債の償還(100億円)、自己株式取得(32億円)など



CAPCOM